



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月10日

上場会社名 徳倉建設株式会社 上場取引所 名
コード番号 1892 URL https://www.tokura.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 徳倉 克己
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 郡司 哲夫 TEL (052)961-3271
四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	25,147	△0.6	△136	—	△53	—	△73	—
2023年3月期第2四半期	25,286	△23.5	△146	—	△80	—	△153	—

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 270百万円 (—%) 2023年3月期第2四半期 △70百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	△35.24	—
2023年3月期第2四半期	△73.65	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	42,450	17,568	41.3	8,358.09
2023年3月期	44,917	17,642	39.2	8,408.24

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 17,542百万円 2023年3月期 17,595百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	—	—	150.00	150.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	150.00	150.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	66,000	12.8	1,200	96.7	1,200	84.8	800	35.5	382.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正については、本日（2023年11月10日）公表いたしました「2024年3月期第2四半期累計期間業績予想値と実績値との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P.9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	2,207,285株	2023年3月期	2,207,285株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	108,443株	2023年3月期	114,633株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	2,093,536株	2023年3月期2Q	2,087,097株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、従業員向け株式交付信託にかかる当社株式が含まれております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
3. 補足情報	10
受注の状況(連結)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、コロナ禍後の経済活動の正常化による個人消費の持ち直しや、所得・雇用環境の改善など、景気はゆるやかな回復傾向が続いております。その一方、長期化するウクライナ情勢や中東での紛争といった地政学的リスク、また欧米の金融引き締め等、海外情勢による今後の景気減速が懸念されます。

建設業界におきましては、国土強靱化による公共投資の実施や、製造業を中心とした民間設備投資など、受注環境は比較的堅調な状況が続いていますが、資材価格の高騰や労務費の上昇、また業界の課題として、担い手不足や残業規制など、先行き不透明な状況が続いております。

こうした状況の中、当社グループは大型案件の受注に注力しながら、ICTや建設DX部門の強化を図り生産性の向上に努めるとともに、人材への投資も積極的に継続してまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高が25,147百万円（前年同四半期比0.6%減）となりました。利益につきましては、営業損失136百万円（前年同四半期は営業損失146百万円）、経常損失53百万円（前年同四半期は経常損失80百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失73百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失153百万円）となりました。

また、当社グループの売上高は、主たる事業である建設事業において、契約により工事の完成引渡し第4四半期連結会計期間に集中しているため、第1四半期連結会計期間から第3四半期連結会計期間における売上高に比べ、第4四半期連結会計期間の売上高が多くなるといった季節的変動があります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

資産につきましては、現金及び預金が1,642百万円増加しましたが、工事代金の回収により受取手形・完成工事未収入金等が5,106百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ、2,467百万円減少し42,450百万円となりました。

(負債)

負債につきましては、未成工事受入金が4,012百万円増加しましたが、支払手形・工事未払金等が3,701百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ、2,394百万円減少し24,881百万円となりました。

(純資産)

純資産につきましては、親会社株主に帰属する四半期純損失を73百万円計上し、配当金を318百万円支払ったことにより利益剰余金が417百万円減少しました。これらにより、前連結会計年度末に比べ、73百万円減少し、17,568百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想の修正については、本日（2023年11月10日）公表いたしました「2024年3月期第2四半期累計期間業績予想値と実績値との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,627	15,270
受取手形・完成工事未収入金等	17,698	12,592
電子記録債権	172	484
販売用不動産	99	101
仕掛販売用不動産	327	—
未成工事支出金	148	218
材料貯蔵品	18	18
その他	1,157	1,630
貸倒引当金	△32	△31
流動資産合計	33,217	30,286
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,273	1,272
機械装置及び運搬具（純額）	15	13
工具、器具及び備品（純額）	57	54
土地	6,699	6,700
その他（純額）	7	14
有形固定資産合計	8,054	8,055
無形固定資産		
その他	81	164
投資その他の資産		
投資有価証券	3,013	3,334
長期貸付金	402	434
繰延税金資産	64	64
長期未収入金	113	114
破産更生債権等	5	5
その他	352	426
貸倒引当金	△386	△436
投資その他の資産合計	3,565	3,944
固定資産合計	11,700	12,163
資産合計	44,917	42,450

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	10,492	6,790
電子記録債務	5,031	3,704
短期借入金	1,986	1,305
1年内償還予定の社債	214	214
未払法人税等	67	70
未成工事受入金	3,691	7,704
完成工事補償引当金	243	253
工事損失引当金	19	18
賞与引当金	278	296
その他	1,689	1,216
流動負債合計	23,716	21,575
固定負債		
社債	286	179
長期借入金	1,712	1,497
繰延税金負債	896	978
再評価に係る繰延税金負債	88	88
役員退職慰労引当金	51	56
株式給付引当金	37	45
退職給付に係る負債	243	215
資産除去債務	25	25
その他	217	219
固定負債合計	3,559	3,306
負債合計	27,275	24,881
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,368	2,368
資本剰余金	3,203	3,220
利益剰余金	12,181	11,764
自己株式	△196	△190
株主資本合計	17,556	17,162
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	551	885
土地再評価差額金	△458	△458
為替換算調整勘定	2	0
退職給付に係る調整累計額	△57	△47
その他の包括利益累計額合計	38	379
非支配株主持分	46	26
純資産合計	17,642	17,568
負債純資産合計	44,917	42,450

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	25,286	25,147
売上原価	23,471	23,230
売上総利益	1,815	1,916
販売費及び一般管理費	1,961	2,052
営業損失(△)	△146	△136
営業外収益		
受取利息及び配当金	42	56
為替差益	84	83
その他	25	34
営業外収益合計	152	173
営業外費用		
支払利息	18	24
支払保証料	5	7
貸倒引当金繰入額	62	47
その他	1	11
営業外費用合計	86	90
経常損失(△)	△80	△53
特別利益		
固定資産売却益	11	0
投資有価証券売却益	50	0
特別利益合計	62	0
特別損失		
固定資産除売却損	11	—
特別損失合計	11	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△30	△52
法人税等	118	18
四半期純損失(△)	△148	△70
非支配株主に帰属する四半期純利益	4	3
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△153	△73

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純損失(△)	△148	△70
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	76	333
為替換算調整勘定	△3	△2
退職給付に係る調整額	6	9
その他の包括利益合計	78	340
四半期包括利益	△70	270
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△74	267
非支配株主に係る四半期包括利益	4	3

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△30	△52
減価償却費	63	70
株式報酬費用	10	10
貸倒引当金の増減額(△は減少)	32	48
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	△33	10
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△75	△0
賞与引当金の増減額(△は減少)	26	18
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	4	4
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△14	△13
株式給付引当金の増減額(△は減少)	9	7
受取利息及び受取配当金	△42	△56
支払利息	18	24
為替差損益(△は益)	△65	△58
投資有価証券売却損益(△は益)	△50	△0
固定資産売却損益(△は益)	△11	△0
固定資産除却損	11	—
売上債権の増減額(△は増加)	5,742	4,759
棚卸資産の増減額(△は増加)	△239	255
仕入債務の増減額(△は減少)	△4,439	△4,980
未成工事受入金の増減額(△は減少)	498	4,006
その他の流動資産の増減額(△は増加)	979	△649
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△939	△464
その他	△39	△65
小計	1,417	2,873
利息及び配当金の受取額	41	56
利息の支払額	△17	△22
法人税等の支払額	△530	△66
法人税等の還付額	—	288
営業活動によるキャッシュ・フロー	911	3,128
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△167	△129
定期預金の払戻による収入	163	131
有形固定資産の取得による支出	△28	△47
有形固定資産の売却による収入	284	0
無形固定資産の取得による支出	△1	△100
投資有価証券の取得による支出	△125	△13
投資有価証券の売却による収入	67	50
貸付けによる支出	△41	△11
貸付金の回収による収入	65	19
その他の支出	△28	△19
その他の収入	9	8
投資活動によるキャッシュ・フロー	198	△111

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	6,828	5,512
短期借入金の返済による支出	△6,822	△6,111
長期借入れによる収入	30	30
長期借入金の返済による支出	△379	△329
社債の償還による支出	△107	△107
自己株式の取得による支出	△0	—
配当金の支払額	△316	△317
リース債務の返済による支出	△6	△5
財務活動によるキャッシュ・フロー	△772	△1,328
現金及び現金同等物に係る換算差額	50	39
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	387	1,728
現金及び現金同等物の期首残高	10,310	13,420
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	△86
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,698	15,062

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 補足情報

受注の状況（連結）

受注実績内訳

セグメント区分	2023年3月期 第2四半期		2024年3月期 第2四半期		増減額	増減率
	百万円	構成比 (%)	百万円	構成比 (%)	百万円	(%)
建築事業	24,661	77.5	27,509	78.2	2,848	11.6
土木事業	7,171	22.5	7,659	21.8	488	6.8
計	31,832	100.0	35,168	100.0	3,336	10.5
官公庁	15,643	49.1	10,245	29.1	△5,397	△34.5
民間	16,189	50.9	24,922	70.9	8,733	53.9
計	31,832	100.0	35,168	100.0	3,336	10.5